学校経営の基本構想

・日本国憲法
・学校教育法
・関係諸法規

学校経営の基本理念

自己の未来をたくましく切り拓くことができる、「知徳体」のバランスがとれた生徒をはぐくむ

＜学校教育目標＞

○ 心身共に健康で、主体的に学び、
自己実現をめざす生徒の育成

＜学校経営の基本方針＞

(1) 生徒一人一人に適した指導内容・指導法を調整する。
(2) 個別最適な学びを協働的な学びに生かす相乗効果に努める。
(3) 生徒指導の４つのポイントに基づいた、生徒一人一人を大切にする遊行づくりに努める。
(4) 全職員共通認識の基で、教育課程をマネジメントする。
(5) 家庭や地域社会、専門機関と積極的に連携・協働して生徒を育む。

・沖縄県教育振興基本計画
・指導の努力点
・学力向上推進施策
・宮古島市教育ビジョン

目指す教師像	目指す生徒像	目指す学校像
○ ファシリテーター（促進者）として生徒の学びを引き出す教師 ○ 教育専門家としての確かな力量をもった教師 ○ 生徒に寄り添い夢や希望を与える教師	○ 夢を持ち、自己実現に向け、意欲的に学び続ける生徒 ○ 心豊かで思いやりのある生徒 ○ 自ら進んで新たな事に挑戦し、自立できる生徒	○「個別最適な学び」を実現する学校 ○「協働的な学習」を重視する学校 ○ 生徒の「自己肯定感・自己有用 感」を育む学校 ○ カリキュラムマネジメントによる「資質・能力」育成を推進する学校 ○ 開かれた学校運営と連携を重視する学校

指導の重点

(1) 探究的な学習を通し、生徒が自ら課題を発見・設定し、その解決に向けて「自己決定し行動できる」能力を育成する。
(2) 「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善を徹底し、「思考力・判断力・表現力」を確実に高める。
(3) 生徒一人一人の「キャリア形成」を意識させる指導を充実させ、家庭と協働して、「学習に対する目的意識と習慣」を確立する。
(4) 生徒指導の４つのポイントに基づき、「安全・安心で承認される支持的風土」を醸成し、「自己肯定感」と「自己有用感」を育む。

校内研究

＜テーマ＞
自立した学習者として、自己実現を目指す生徒の育成

＜サブテーマ＞
～ ウェルビーイングの要素を踏まえた同僚との対話
学び合いを通して ～

本年度の努力点

(1) 教育課程の効果的な推進
(2) 学習指導の工夫・改善・充実
(3) 道徳教育の充実
(4) 総合的な学習の時間の充実
(5) 健やかな心と体を育む教育の充実
(6) 徒指導の充実
(7) キャリア教育の充実
(8) 特別活動の充実
(9) 特別支援教育の充実
(10) 食育の推進
(11) 学校安全・防災教育の推進
(12) 人権教育の充実
(13) 平和教育の充実
(14) 国際理解教育･外国語教育の推進
(15) 情報教育の充実
(16) 環境教育の充実
(17) へき地教育の充実
(18) 学校間連携の充実
(19) 子どもの貧困対策の充実

校務分掌

・教務	・学級担任
・生徒指導	・人権教育
・校内研究	・ｷｬﾘｱ教育
・道徳	・教育相談
・特活	・特別支援
・総合	・平和
・食育	・図書館
・国際理解	・情報
・部活	・その他

学 年 経 営

学 級 経 営

家庭・地域社会との連携

教育課程の編成・実施・評価

学 校 評 価